



## 「富岳」を活用した研究・開発にチャレンジする 中小企業に寄り添う、「伴走型利用支援」募集開始

限られた一部の企業ではなく、より多くの企業にスーパーコンピュータ「富岳」を利用していただくこと、そして、企業の研究・開発に活用できる人材を育成することを目的として、産業界を対象に伴走型利用支援の募集を開始しました。

スーパーコンピュータ「富岳」を活用した研究・開発を、当機構の専任の担当者が全フェーズにわたり支援します。課題に対するスパコンの適用範囲の計画立案から、数値モデル・計算手法およびアプリケーションの選定、データ作成、性能測定並びにチューニング等による高速化、プリポスト処理、実行結果の可視化、その先を見据えたステップアップの検討まで、企業が保有している設備やスキルだけでは実現できない、大規模かつ複雑なシミュレーションに挑戦する利用者に寄り添った支援を行います。

申請は令和3年8月2日から随時受け付け、令和3年度分として9月7日までの応募について審査を行い、1~2件を採択予定です。

一般財団法人高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)(以下、RIST)は、スーパーコンピュータ「富岳」の利用拡大とスパコンを活用できる人材の育成を目的として、広く産業界の方に向け、「富岳」を活用した「伴走型利用支援」の募集を行います。

- 自社の業務に活用するために「富岳」を用いた研究・開発を実施したい。
- 「富岳」を活用して自社だけでは達成困難だった成果を創出したい。
- 現在行っているシミュレーションを、より大規模、高精度、先鋭的なものへとステップアップさせたい。
- 社内にスパコンを活用できる人材や、後進を指導できるリーダーを育成したい。

上記のような目的や課題意識を持つ企業を対象として、RISTが専任の支援員を割り当てて、「富岳」を活用した研究・開発を全フェーズ(最長6か月間)にわたり伴走的に支援します。

### <実施の背景と目的>

「富岳」は、「京」の後継機として 2021 年 3 月 9 日に共用開始しました。世界のスーパーコンピュータに関するランキングの「TOP500」「HPCG」「HPL-AI」「Graph500」において 3 期連続で 4 冠を達成し、産業への貢献も期待されています。

しかし、「富岳」の産業利用はこれまで一部の大企業やIT・アプリベンダーに限られ、中小企業やスパコンの初級者・中級者の方にはまだ行き渡っていないという現状があります。

このような状況を踏まえ、スパコンのスキルレベルが中間層の企業に対して、研究内容に踏み込んで「富岳」の産業利用を支援することにより、成果創出を促進するとともに、スパコンを活用できる人材を育成し、その企業ひいては業種・業界のスパコンのスキルレベル向上に寄与していきたいと考えます。

### <伴走型利用支援の特徴>

① 支援内容	研究・開発の内容に踏み込み、「目標と KPI の共有」や「目標へのアプローチ手法の提案」も支援
② 支援期間	課題実施の全フェーズにわたって支援(最長 6 か月間)
③ 支援範囲	課題の実施に関わる全般を支援
④ 支援員	専任の支援員を継続して割り当て

### <具体的な支援内容>

- スパコンの適用範囲の計画立案
- 数値モデル・計算手法およびアプリケーションの選定
- データ作成方法の説明やサンプルデータの提供
- 実行環境の構築と実行
- 性能測定およびプログラムのチューニング等の最適化
- プリポスト処理(可視化等)
- 結果の解釈
- ステップアップの検討

※実行データの準備、実行結果の検証作業は支援依頼者に行っていただきます。



### <伴走型利用支援の募集概要>

#### ・募集スケジュール

令和 3 年 9 月 7 日(火) : 第 1 回審査向け受付終了

令和 3 年 9 月中旬~9 月下旬 : 審査期間(書類審査、対面あるいはウェブ会議システム等でのヒアリング実施を含む)

令和 3 年 9 月下旬 : 採択結果の通知

#### ・応募資格

国内に登録された企業に所属する方

なお、支援の条件等の募集の詳細は、以下の HPCI ポータルサイトをご覧ください

[https://www.hpci-office.jp/pages/accompany\\_support](https://www.hpci-office.jp/pages/accompany_support)

#### ・支援期間

最長 6 か月間

#### ・支援費用

無償

#### ・利用回数

原則 1 回

#### ・計算資源

- 既に「富岳」の課題を実施中の方は、その計算資源をご利用いただけます

- 「富岳」の課題を実施されていない方は、課題(「富岳」産業試行課題等)を活用することで計算資源を確保していただくことが可能です

#### ・審査

RIST および外部の有識者が書類審査およびヒアリングにより審査を実施します

#### ・報告書

支援終了後 60 日以内に「伴走型利用支援 支援利用報告書」をご提出ください

・支援件数

年数件程度(令和3年度は1~2件を予定)

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、中山

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL: 078-599-9511 FAX: 078-599-9513 E-mail: [koho@hpci-office.jp](mailto:koho@hpci-office.jp)

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: [helpdesk@hpci-office.jp](mailto:helpdesk@hpci-office.jp)